



元気の出る家づくり

# ときめきらいふ

平成29年10月

- 心の中…。
- 内見会情報
- 今月のお料理
- 不動産情報



夢を形に・・・MIタウン企画部/岩城建築設計事務所  
ああ、感動の古民家再生！

## 心の中…。

～心の中の、10個の思い(命)が、時々刻々変化・・・～

朝晩肌寒くなってまいりました。皆様体調など崩されていないでしょうか？季節の変わり目。体調管理を十分にしましょう！皆さんに質問です。人が生きていくということは、どういうことなのでしょう？・・・。

大変に難しい課題ですよね。どのような人も、自分自身の生きる存在理由がほしいのです・・・。

しかし、そう簡単にその理由を捜し当てる人はいないようです。今から約3,000年位前のインドのしゃか族の王子であった釈尊が、王位を捨て、人生の難問である「人間如何にして幸せな人生を送ることができるか・・・。」という回答を得るために仏門に身を投じあらゆる文献を検分し、集約し、実体験で難行苦行に身を投じて修行を続けていく中で、悟りきわめていくのです・・・。そうです!!仏法の起源です。

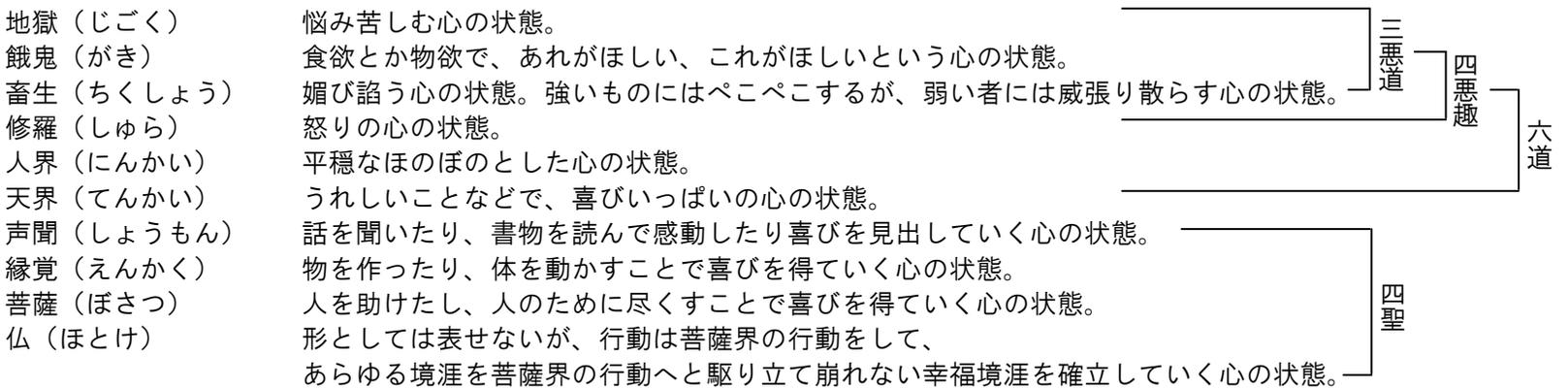
その肝心の教えの法華経の中に、人の瞬間の思いの中に、3,000の感情が内在していると教えた「一念三千の法門」の中に「十界論」があるのです。この「十界論」は、人の心の中を判りやすく、大きく10の心に分類をしているのです。

「人間が幸せに生きていくためには、どう生きれば良いのか・・・。」これは人類普遍の哲学的課題です・・・。哲学界の巨匠ソクラテスは、考えに考えた挙句、最後にこう結論付けるのです。そうです！あの有名な名言「汝自身を知れ！」でした。・・・これが哲学界の最終的な答えであったわけです。

しかし、その自分自身も、いろんな自分自身があって、「どれが本当の自分自身かわからない・・・。」とか、「自分で自分をどうする事も出来ない・・・。」とか、非常に難しい問題に突き当たってしまうのです。

しかし、そうした解決策を3000年前の釈尊は、仏法という生活法を系統立てて教えられていたのです。命をコントロールしたり、自分の意思で命を決定できない・・・。その命とは・・・。とあらゆる角度から分析をしていきます。

仏法の「十界論」は、どんな人間にも、この10の命が存在していると教えています。ただしその命は、何かの縁があって初めて出てくるというのです。その一つ一つをつぎのように展開をしていっています。



以上の心の状態を時々刻々変えながら毎日を送っているのが人間だということです。その人の一日の中でどのような心の状態が一番長いかで、その人が何界で生活しているかがわかるということです。読者の皆様の一日の感情は、どの状態が最も永いのでしょうか？三悪道、四悪趣(地獄、餓鬼、畜生、修羅)という悩み苦しむ瞬間が永いのか、それとも、ほのぼのとした日常や喜びの状態の人界、天界の時間が多いのか。しかし、それらは永続きしないとされています。釈尊は、人が幸せになっていくためにはこの10の命の中の、「仏界」という仏の境涯を会得していくことで、四苦(生老病死)を克服し、人として最高の人生を送ることができると教えられているのです・・・。私は三悪道から、四悪趣でせいで六道という所で毎日を送っているようです・・・。

奥が深く、本当にすごい教えです・・・。・・・少し頭が痛い話ですが・・・。

1400年前、法隆寺を建立した当時の職人の大工達も、この「法華経」を学び、経文を毎日唱えながら来拜される人の幸せを願って、ノミをふるって建物を建てていたそうです…。感動です・・・!!

ハッピーライフ! 片岡 正治

## MIタウン企画部

岩城建築設計事務所

〒781-5213香南市野市町東野1936-3

0120-093-090

<http://www.iwaki-mitown.jp/>

そこには人間への  
慈しみの心がある  
感動を誘う本  
『古民家  
ときめき再生』  
販売中

昔の活力を取り戻してもらいたい♡!!

Welcome to  
古民家風  
デイサービス  
ときめき  
利用者募集中!

南国店 088-865-5215

土佐山田店 0887-52-9119

古民家を活用して、デイサービスも行っております(土佐山田店・南国店)

高知県経営革新認定企業 高知県指令19高商振第304号 平成21年度経営革新支援事業費助成金交付決定21高産振第5号